



公益社団法人
滋賀県理学療法士会
ニュース

No.201 (2017-2)

<http://www.shiga-pt.or.jp>

2017.4.1発行

発行者：(公社) 滋賀県理学療法士会 本白水 博
〒520-3232
滋賀県湖南市平松519-37

編集者：大谷 明日輝(公立甲賀病院)
小倉 正和(公立甲賀病院)

印刷所：(有) 東 呉 竹 堂 (ひがし印刷)

「障がい者スポーツから生涯スポーツへ」

滋賀県障がい者スポーツ指導者協議会 副会長 原 陽 一

昨年のリオ2016パラリンピックでは、パラスポーツが大きくメディアで取り上げられ、多くの皆さんに認知していただくことが出来たのは、私たち関係者にとっても大変喜ばしいこととなりました。大会に出場された選手全員の頑張りに感謝するとともに、感動を与えていただいた色々な場面が、今も記憶に新しいところであります。

しかし、このリオパラリンピック(略：リオパラ)での日本選手団が目標に掲げていた、金メダル獲得国別ランキング10位は達成できず、金メダル無しのランキング64位という結果になりました。

次の2020年東京パラリンピック(略：東京パラ)では、ランキング7位という大きな大きな目標に向かって、各競技団体等の強化対策が今後より一層進むことになるでしょう。

さて、私が障がい者スポーツに関わったのは、随分前の話になりますが、昭和56年のびわこ国体後の全国身体障害者スポーツ大会に地元選手として参加したことでした。

6歳の時に骨肉腫が見つかり右足大腿部から切断し、義足での生活となりましたが、幼少期はヤンチャ坊主で外を飛び回っていました。中学校から高校までは水泳部へ入部して水泳競技に没頭した毎日をごす中で、全く知らなかったというか、興味が無かった障がい者スポーツに誘われ、そこで貴重な体験をさせていただきました。

以後、滋賀県障害者スポーツ協会、(公財)日本障がい者スポーツ協会の指導員となり各種の事業や行事に、私自身楽しみながら関わっております。

滋賀県では2024年に2巡目の国体が内定しており、私たちも全国障害者スポーツ大会に向けた環境を早急に整備していかなくてはなりません。

今、滋賀県障がい者スポーツ指導者協議会では、昨年県内の支部を立ち上げたところであり、まだまだ体制づくりの段階ではありますが、各地域で指導者同士、スポーツ推進員さん等との相互の連携強化を図りながら、サポートいただける指導者さんを増やすことなどにより、地域活動が動き出し、そこに集う障がい者の皆さんがスポーツを楽しめる、体を動かせる機会を早く築きたいと考えております。

このことは、決して私たちだけで出来るものではなく、一人でも多くの皆さんが関わっていただくことで、リハビリから軽(ニュー)スポーツ、競技スポーツへと繋がっていくことだと思います。

また、(公財)日本障がい者スポーツ協会でも色々なスポーツの関わりの中で、医療関係者との連携も唱えられており、私たちも皆さんとタッグを組みながら進められたら、嬉しく思いますとともに、まだまだ外に出られない多くの障がい者の皆さんの社会参加と、生涯スポーツ活動に目を向けていただけることを期待しております。

地域包括ケア推進委員会 湖西ブロック 活動報告

湖西ブロックは高島市の1市のみであり、5町1村からなる人口49.295万人、高齢化率33.2%（圏域内最高値）の地域であります。病院は急性期を担う高島市民病院の他に回復期や維持期、地域包括ケア病棟を有する2病院があり、市内に従事するセラピストの約9割が病院勤務と言う現状であります。反対に地域のリハビリテーションサービス（略：リハビリ）としては、各病院の訪問リハの他に、デイケアや介護老人保健施設、リハビリ特化型デイサービスが数か所あり、徐々に地域リハビリも広がっています。しかし、他圏域に比べると、地域リハビリを担うセラピストは不足している現状です。

そこで高島市では地域の問題をセラピスト個人や、病院などの所属単位で解決するのではなく、リハビリ専門職が組織として統一した対応がとれる取り組みを27年度から行ってきました。

この度、圏域地域リハビリテーション支援事業の追い風もあり、高島医師会の協力のもと市内のPT、OT、STの団結した組織「高島市リハビリ連携協議会」を設立しました。

活動内容

1. 一次連携研修会

地域包括ケアへの取り組みと、リハビリテーションの役割・課題を学ぶ。

2. 代表者会議

各病院・通所リハ実施事業所のリハビリ責任者が集まり、意見交換を行う。

3. 一次連携研修会

市内に従事するリハビリ専門職が集まり、「連携」をテーマとして事例発表、グループワークを行う。

4. 二次連携研修会

リハビリ専門職と介護支援専門員とで「連携」をテーマに意見交換・グループワークを行う。

5. 外部講師を招いての研修会

地域で幅広く活躍されている理学療法士の講師を招き研修会を開催する。

6. 連携ツール（淡海あさがおネット）の研修会

医師会による連携パスの現状をテーマとする報告会で、淡海あさがおネットを用いた、リハビリの連携事例を医師、各病院リハビリスタッフ、通所リハビリ施設、行政からの発表を行う。

7. 高島市リハビリまつり

地域住民・医療介護・福祉関係を対象にリハビリの啓発活動を行う

課題

まだまだリハビリスタッフの地域包括ケアを考えた取り組み・対応に差がある為、研修等により認識を深める必要性があります。また、介護支援専門員を主とする多職種への情報伝達・共有を密にした取組を行い、スタッフそれぞれの意識を高め、リハビリ職から声掛けをしていくことが重要です。そして、リハビリスタッフが協働し、地域への啓発活動、派遣を含めた支援活動を行うことが地域や事業所、行政から求められていることが明確になりました。

課題を受けての取り組みと目標

高島市は小さな地域だからこそできることがあり、一致団結しやすい地域だと考えています。病院従事者が多いですが、急性期や回復期でも担当になった時から地域での生活を見据えて、病院間の連携を密に行い、地域へ繋ぐことを目指していきたいと思います。また地域のニーズに答えられるように派遣事業システムを明確化し、中学校区はもとより、小学校区や、自治会レベルへのセラピストのピンポイント介入が行えるように取り組んでいきたいと思っています。

診療報酬・介護報酬について皆さんで考えましょう

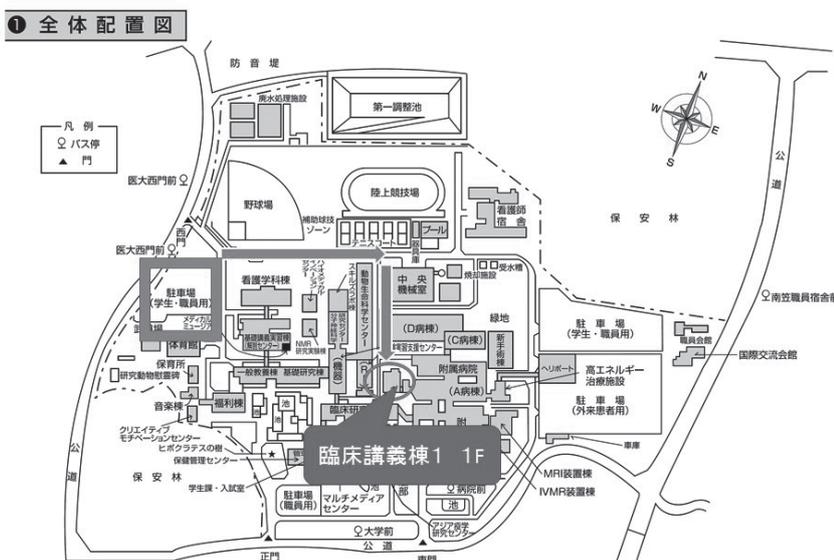
滋賀県理学療法士会 診療報酬部
介護保険部

平成 30 年 4 月に診療報酬制度・介護報酬制度は同時改定が行われます。今年度は次年度に向けた準備の年になるかと思われます。今回、滋賀県理学療法士会定期総会前に日本理学療法士協会常務理事 森本 榮 先生を迎えご講演いただける機会を設けることができました。森本先生には、「同時改正における課題と今後の方向性～地域包括ケアシステムへの取り組み～」をテーマにご講演いただき、その後、診療報酬・介護報酬に関する情報交換会を行いたいと思います。定期総会と合わせて奮ってご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

- 日 時**：平成 29 年 5 月 27 日 (土)
14 時 00 分～ 15 時 45 分 (受付開始：13 時 30 分～)
- 場 所**：滋賀医科大学医学部付属病院 臨床講義室 1
(場所が分かりにくいいため同 4 月号ニュース総会案内をご参照ください)
- 内 容**：士会研修会 第一部
講演会 日本理学療法士協会常務理事 森本 榮 先生
テーマ「同時改正における課題と今後の方向性
～地域包括ケアシステムへの取り組み～」
士会研修会 第二部
診療報酬・介護報酬情報交換会
(アドバイザー 森本 榮 氏)

- * 事前の参加申し込みは不要です。
- * 15 時 45 分～休憩・総会受付、16 時～定期総会が行われます。



病院内からは直接は入れません。病院からですと玄関に入らず左方向に歩いていただき、自転車置き場を抜け、臨床棟の渡り廊下を超えて左側に行ったところになります。むしろ車の場合は西門駐車場から図のように歩かれる方がわかりやすいです。西門駐車場は部外者も駐車可です。

第3回生活支援系研究会

テーマ：腰痛予防・改善に対する理学療法の介入

3回目の生活支援系研究会では、大阪労災病院 治療就労両立支援センター浅田史成先生をお迎えし、腰痛の疫学や腰痛予防・治療に関する総説的な内容と理学療法介入についての講義を行います。病院での治療や介護予防事業の実務に必要な内容をお話しいたします。

開催日時：平成29年6月25日(日) 9:15～受付 9:30～12:40

会場：G-NET 滋賀県立男女共同参画センター 視聴覚室

〒523-0891 滋賀県近江八幡市鷹飼町80-4 TEL0748-37-3751

申込み：下記メールアドレスまでE-MALLにて事前にお申込みください。

件名に「生活支援系研究会申込」と入れ、氏名・所属・会員番号を明記してください。

メールアドレス shigaptkaigo@gmail.com

申込み期限：平成29年5月31日

新プロC-5、専門・認定理学療法士の履修ポイントが10ポイント付与されます。

滋賀県理学療法士会 国体支援部 2017年度第1回研修会

テーマ：スポーツ現場における外傷への対応

日時：平成29年5月28日(日) 10:00～16:30(受付9:30から)

内容：スポーツ現場で活躍する理学療法士の育成を目的として、国体支援部内にて知識・技術の向上を図ります。

第一部は、練習や試合において発生する可能性のあるスポーツ外傷のメカニズムを講義形式で学習します。

第二部は、発生してしまった外傷に対する応急処置(RICE処置を中心として)やどのような準備をして現場に向かえばいいのかを実技を交えながら講義して頂きます。第三部では、代表的な外傷に対してのテーピングの技術が習得できるよう実技を行います。

対象：国体支援部研修会ベーシック「ウォーミングアップとクーリングダウン」を受講された方 ※部内研修会のため

タイムスケジュール

- 9:30 受付開始
- 10:00 スポーツ外傷の病態、発生メカニズム
- 11:30 お昼休憩
- 12:30 応急処置の準備と実際(RICE処置を中心として)
- 14:10 テーピング
- 16:10 質疑応答
- 16:30 終了

講師：富士野 秀峰(さざなみ整形外科)

久田 信孝(栗東診療所)

鷲見 三四郎(あそうクリニック)

会場：JR守山駅周辺で検討中(決定次第ご連絡致します)

持物：ハーフパンツ(膝のテーピングも実施します)、動きやすい服装

参加費(テーピング代として)：1,570円

備考：専門・認定理学療法士制度のポイント認証を申請中

懇親会：研修会終了後に会場付近で懇親会を予定しています(参加費3000円~5000円)

申し込み方法：E-mailにて、①氏名(ふりがな)、②勤務先の施設名・TEL、③懇親会の参加・不参加を記入の上、事務局まで申し込んで下さい。必ずパソコンよりお申し込みください。また、必ず1週間以内には返信しますので、返信がない場合は再度送信いただくかご連絡ください。

申込締め切り：平成29年5月21日(日)

申し込み先：〒520-0044 滋賀県大津市京町2-1-24 あそうクリニック TEL：077-510-6580

国体支援委員会 事務局(担当：柴田) E-mail：pt.shigakokutai@gmail.com

平成 29 年 4 月 1 日

会員 各位

公益社団法人 滋賀県理学療法士会
会 長 本 白 水 博
(公 印 省 略)

平成 29 年度定時総会開催通知

平成 29 年度定時総会を定款第 15 条に基づき下記のとおり開催致します。会員各位におかれましては、ご出席いただきますようご通知いたします。

記

日 時 平成 29 年 5 月 27 日 (土) 16 時 00 分から
場 所 滋賀医科大学医学部附属病院 臨床講義室 1 (地図参照)

今後別に発行されます総会案内、議案書、委任状等をご確認のうえ出席ください。
なお、総会前に 14 時から同場所にて開催される研修会のご参加もお願いいたします。

詳しくはホームページ及びチラシ等をご参照ください。

1. 13 時 30 分～ 研修会受付
2. 14 時～ 士会研修会 第一部
講演会 協会常務理事 森本 榮 先生
テーマ「同時改正における課題と今後の方向性」
～地域包括ケアシステムへの取り組み～
3. 14 時 45 分～ 士会研修会 第二部
診療報酬・介護報酬情報交換会
(アドバイザー 森本 榮 先生)
* 参加申し込み不要 参加費無料
4. 15 時 45 分～ 休憩・総会受付
5. 16 時～ 総会

こんな本

読みました!



甲賀市水口医療介護センター

岸本 美地彦

【題名】

健康寿命の延ばし方

～大きな変化を生み出す小さな習慣～

【著者名】

大淵 修一

【出版社】

中央公論新社



健康寿命は、心身ともに健康で活動的でいられる期間がどのくらいあるかを示すものです。老化は、どんな人にでも訪れる出来事です。私自身、最近運動をしてみると昔のように走れなかったり、動けなかったり、疲れたり、痛みが出やすかったりしていました。少し老化を感じているときに会ったのが、大淵修一先生による「健康寿命の延ばし方 ～大きな変化を生み出す小さな習慣～」の本でした。内容は、老化の説明、健康寿命、運動の説明などが分かりやすい言葉や文章で書かれていました。この本を読んだ後、今からでも運動を行っていくべきだと運動意欲が高くなったのを覚えています。特に痛みとの付き合い方が変化し、痛みを予防していこうという気持ちが強くなりました。いくつか運動内容も紹介されており、実践の場でも活用できました。分かりやすい運動で、家などでも頑張ってみますなどの声を多く聞いております。

この本から得られた知識や気持ちを、当施設でも開催している健康教室や健康づくり事業、滋賀県理学療法士会 公益事業部での介護予防事業などに繋げていき、少しでも地域住民の方の力になれるように頑張りたいと思います。

こんな本

読みました!



大津市社会福祉事業団

並河 孝

【題名】

ゴリラは戦わない

【著者名】

山極壽一・小菅正夫

【出版社】

中央公論新書



京都大学総長と旭山動物園前園長のビッグ対談の本であり、動物社会から人間を見るという発想の山極総長の話に引き込まれる。ゴリラを含む霊長類の行動から、人間の祖先の行動が見えてくることを両者は楽しんでおられるようである。小菅氏は、かの有名な旭山動物園の前園長で閉園危機を見事に解消したアイデアマンである。人間とゴリラの違いは、ゴリラはあえて戦わないことである。子どものゴリラは戦うことはあるが若気の至りであり、大きくなると平和主義になるそうである。ゴリラが良くやるドラミングは相手とぶつからないための『架空の闘争』と位置付けている。人間社会とサル社会では、勝ち組負け組と勝敗にこだわるが、ゴリラの世界では最後まで戦わないで結局「しゃあないな」と勝ち負けをつけない。サル社会では『ボス』が仕切り、ゴリラでは『リーダー』が仕切ると、この2つの言葉を微妙に上手に使い分けて説明されている。つまり、サル社会では『自分が偉い』とする強いものが支配しているが、ゴリラの社会では勝ち負けの概念がないので『お前に従っていくから』と周りから担ぎ上げられるので『リーダー』と理解されている。つまり基本は“対等”なのである。人間社会も本来は対等社会なのであったが、いつの間にかサル社会に近づいているような価値観が蔓延している。

また、小菅氏は動物園でオランウータンを見ていると子どもに全身全霊をかけて育てていて赤ちゃんから目を離すことがなく、何かあればすぐ動ける距離で見ている、人間より子育てには敏感なようである。動物は子どものために生きていると述べている。

このビッグ対談に興味のある方は、ぜひご一読ください。

新入会員歓迎会のご案内

今年も恒例の新人歓迎会を開催致します。この春、滋賀県理学療法士会へ入会されました新人理学療法士の方ならびに既存会員の方々、是非お誘い合わせの上ご参加の程よろしくお願い致します。

日 時：平成29年6月18日(日) 17:30~20:00

※新人研修会終了後に開催します。終了時刻により歓迎会開始時刻が変わる可能性があります。

会 場：あたか飯店 大津店

会 費：新入会員 無料

既存会員 3000円

交通手段：研修会会場から送迎バスを出す予定。

交流会も兼ねていますので、既存会員の方々も是非参加してください！

【各施設の代表者様へのお願い】

平素より士会活動にご尽力いただきありがとうございます。この春より新人理学療法士が入職されました施設におきましては、新人の方々へ歓迎会参加申し込みのご案内をよろしくお願い致します。

申し込み方法：新人研修会の申し込みと併せて生涯学習部宛にお申し込みいただくか、厚生部宛に E-mail にてお申し込みください。どちらか一方でかまいません。

申し込み先：E-mail taka-much@nagahama-hp.jp

(生涯学習部受付：研修会申し込みと併せて)

ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp (厚生部受付：歓迎会のみ参加の方)

※件名・氏名・所属・送迎バス利用の有無を必ず明記してください。件名は、生涯学習部宛の場合は“1年次新人研修会・新人歓迎会申込み”、厚生部宛の場合は“新人歓迎会申込み”としてください。

※飲酒の席ですので公共交通機関、送迎バスの利用をお願い致します。また会場の駐車スペースが限られており駐車できない場合があります。可能な限り送迎バスの利用をお願い致します。

前日・当日キャンセルについてはキャンセル料を徴収させていただきますのでご注意ください。

お問い合わせ先：東近江市蒲生医療センター リハビリテーション科 奥田

TEL：0748-55-1175 (代表) 厚生部

第7回 写真コンテスト 作品募集

滋賀県理学療法士会厚生部では、第7回写真コンテストを開催し、会員の皆様からの作品を大募集致します。多数のご応募をお待ちしております！

◆応募期間

平成29年4月10日(月)～平成28年6月30日(金)

◆テーマ

【自由テーマ】

特にテーマを設けていません。応募写真のテーマは自由ですので、ご応募ください。ご応募いただく作品には、必ず題名をつけていただくことを条件とします。



◆各賞

グランプリ(1名) 準グランプリ(1名) 優秀賞(5名)
士会長賞(1名) 厚生部長賞(1名) 参加賞(入賞者以外)

【各賞ごとに副賞を用意しております。】

◆審査方法・審査発表

滋賀学会の会場(7月9日:野洲文化小劇場)にて会員による投票で決定します。

審査結果は本人連絡および士会ニュースで発表します。

◆応募方法

デジカメ・スマートフォンなどで撮影したものを下記までお送りください。件名を“写真コンテスト”とし、①写真題名、②氏名、③所属、④連絡先を記入してください。

※ファイルサイズが極端に大きい場合は、必ず圧縮してからお送りください。

応募先: ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp (ptshiga の後はアンダーバー)

◆注意事項

- ・応募は1人につき2点までとします。
- ・被写体の肖像権侵害等の責任は負いかねます。
- ・応募者本人が撮影し、すべての著作権を有しているものに限りします。
- ・全応募作品の使用権は滋賀県理学療法士会に帰属し、広報活動を含めたポスター・展示・出版物等へ無償で使用させていただきます。
- ・公共性にそぐわないもの・不鮮明なもの等は、応募されても無効とします。

お問い合わせ先: 東近江市蒲生医療センター リハビリテーション科 奥田

TEL: 0748-55-1175 (代表)

滋賀県理学療法士会 厚生部



厚生部 公募事業募集のご案内

今年も厚生事業を会員各位より募集し、厚生部から事業運営費を援助させていただきます。以前からこんな事してみたいと企画を温めておられた方、スポーツ大会の企画を考えておられる方は是非ご応募ください。

◆申し込み方法

氏名・所属・連絡先・簡単な事業内容（企画案・予算案など）を明記して、“公募事業申し込み”の件名で下記アドレスまでE-mailにてお申し込みください。厚生部より折り返しご連絡させていただきます。なお応募多数の場合は、厚生部で審査・決定いたしますのでご了承ください。
厚生部受付 E-mail : ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp

◆募集期間：平成29年4月1日～平成29年5月31日

◆お問い合わせ先：東近江市蒲生医療センター リハビリテーション科 奥田
TEL：0748-55-1175（代表）



会長行動録

平成 29 年

1月12日（木） 県医師会新年会
1月13日（金） 副会長との打ち合わせ
1月14日（土） 知事新年互礼会
1月18日（水） 執行理事会

1月27日（金） 近畿学会準備委員会
2月5日（日） 滋賀県病院大会
2月9日（木） 理事会
2月15日（水） POS 協議会
2月25日（土） 地域包括対策本部（東京）

平成28年度第6回公益社団法人滋賀県理学療法士会理事会議事録(要約)

開催日時：平成29年2月9日(木) 18時05分～21時10分

開催場所：滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション科控室

出席理事：本白水博、平岩康之、弘部重信、松岡昌己、吉田環、柴田健治、川崎浩子、宇於崎孝、堀口幸二、酒井英志、石井隆 **出席監事**：前川 昭次 **現在理事数**：11名

監事数：2名 **議長**：本白水博

○報告事項

各部・各委員会報告

総務部・事務局(平岩副会長)

- (1) 平成29年2月現在会員963名、賛助会員6社、会費未納による会員権利停止4名
今年度4月以降の入会者105名承認
- (2) 圏域リハビリテーション委託事業概算請求
- (3) マイナンバー未提出の研修会講師について
- (4) フットサル負傷者の未保険請求について
- (5) 予算執行状況把握中 余剰金扱いについて
- (6) 理学療法士協会会費前納制について
・平成30年度の会費より前納制開始
・前年度3月に徴収
・未納者は年度当初より会員資格停止
・〈2年分未納の場合〉6月末までに未納分納付がなければ7月末未納退会扱い
・当士会定款、定款細則との整合性を確認する必要あり。

広報部(石井理事)

- (1) 部長交代 副部長任命 平成29年4月付
旧部長 龍本隆氏(公立甲賀病院)
→新部長 山添徹氏(公立甲賀病院)
新副部長 西村謙太郎氏(公立甲賀病院)
- (2) 士会ニューストップ紙面の執筆者について、理事からの推薦を提案する。

厚生部(石井理事)

- (1) 会員公募事業 平成29年4月9日(日)
大文字山ハイキング

講習会事業部(宇於崎理事)

- (1) 当士会実施の協会基礎研修が平成29年7月9日の滋賀県学会と日程が重なり日程調整を検討。

学術誌部(弘部副会長)

- (1) 湖都の編集作業中

診療報酬部(柴田理事)

- (1) 次年度4月～6月に「診療報酬に関する意見交換会」開催予定

介護保険部(吉田理事)

- (1) 3士会共同主催の滋賀県訪問リハビリテーション実務者研修会平成29年1月

14日・15日開催

近江八幡市立総合医療センター

保健福祉部(松岡副会長)

- (1) 中枢疾患研究会研修会「発達を学ぶーリハビリテーションのための人間発達学ー」森岡周氏
平成29年2月4日 ピアザ淡海 参加83名

国体支援委員会

- (1) 第4回研修会平成29年2月26日『スポーツにおけるウォーミングアップとクールダウン』大津
平成29年2月9日現在13名申込

地域包括ケア推進委員会

- (1) 地域包括ケア推進リーダー導入研修
平成28年12月18日(日)Gネットしが
参加PT7名 OT2名
- (2) 介護予防推進リーダー導入研修
平成29年1月29日(日)Gネットしが
参加PT11名(他士会員1名含む)
- (3) 個別ケア会議モデル研修 平成29年2月26日(日)近江八幡市立総合医療センター

各会議報告・その他

滋賀県公衆衛生学会

- (1) 平成29年2月12日(日)ピアザ淡海
地域包括ケア報告(松岡副会長)
実行委員会(柴田理事)

多職種連携学会

- (1) 平成28年12月4日参加約200名
- (2) 来年度PT・OT・STの士会活動報告の依頼あり
来年度は平日開催予定

士会事務局

- (1) 大津市介護給付費審査委員会推薦
並河氏・出野氏・桂氏に依頼
- (2) 彦根市障害支援区分審査委員会推薦
喜多氏・吉田氏に依頼
- (3) 理学療法士協会職域別管理者中央研修会
急性期ー弘部氏 生活期ー濱田氏
- (4) 都道府県介護予防コーディネーター

森氏・湯本氏に依頼

理学療法士協会

- (1) 障害者スポーツ支援に関するアンケートがあり、障害者スポーツ指導者研修会等の開催に向けて、各士会レベルで各地域障害者スポーツ協会との連携を推進するように伝達があった
- (2) 理学療法士協会補助モデル事業に該当しなかった士会でも、協会と各士会理事との懇談をもちバックアップして行くことの連絡があった。

○審議事項

第1号議案 **提出**：平岩副会長

議案内容：平成29年度予算・事業計画（案）の承認について

審議内容・結果：①研修会については、手技が偏らない、あるいは手技の宣伝にならないように配慮する。②一部事業の公益区分や事業内容の名称について修正する。③事務所開設を計画していたが、平成29年度は見送り、協会補助金は別事業に充てる。④滋賀県理学療法士会学術集会は、士会員増加・内容の充実を考慮し次年度から約40万円の事業費に増額する。⑤その他。
以上、原案を一部修正し承認された。

第2号議案 **提出**：平岩副会長

議案内容：組織図の見直しについて

審議内容・結果：原案が事務局から提出された。事務局、学術局、社会局の各局に各理事、各部を整理し、現在の事業に即した組織図

とする再編案が、一部を修正し承認された。次年度当初より機能するように、関係者への周知を図ることとなった。

第3号議案 **提出**：弘部副会長

議案内容：滋賀県理学療法士会学術局専門領域にかかる規定について

審議内容・結果：①当士会の専門領域は協会の認定・専門理学療法士の育成の観点から、当士会でもポイントを取得しやすいように、協会の専門領域に準じた領域とする。②ただし、協会の専門領域システムとの名称混同を回避するため、当士会の専門領域は「滋賀」を接頭につけることとした。③滋賀県各専門領域への登録は協会新人プログラム修了者のみとする。
以上、修正し、承認された。

第4号議案 **提出**：平岩副会長

議案内容：講演報酬等に関する規定について

審議内容・結果：①協会指定管理者及び、専門または認定理学療法士の規定を追加。②講演報酬は源泉徴収し、税金分を上乗せしていく。
以上、承認された。

第5号議案 **提出**：本白水会長

議案内容：次年度総会日程について

審議内容・結果：総会資料の作成上、平成29年5月中旬の開催は困難であり、平成29年5月27日（土）あるいは平成29年5月28日（日）で調整することとなった。



滋賀県理学療法士会問い合わせ先一覧

✓ 事務局

ptshiga@ares.eonet.ne.jp 担当：ケアセンターおおつ 本白水

✓ 入会 異動 財務関係 公文書発送

異動届は協会ホームページ（マイページ）上から行うことになりました。

<http://www.japanpt.or.jp/>

info@shiga-pt.or.jp 担当：滋賀医大 平岩 TEL/FAX 077-548-2670

✓ 発送物関係 総務部

reha@otsu.jrc.or.jp 担当：大津赤十字病院 リハビリテーション科 奥田

折込発送物等あれば、毎月25日までにお申し出ください

折り込み発送物の発送先の発送範囲についてもお知らせください（会員のみ、関連団体込など）。

各部の事業の配布物に関しても発送に関しては総務部にご相談ください。

✓ ホームページ原稿受付

担当：kojin@belle.shiga-med.ac.jp 担当：滋賀医大 岩井

ホームページ <http://www.shiga-pt.or.jp>

✓ 士会ニュース原稿受付

shigaptnews@yahoo.co.jp 担当：公立甲賀病院 山添

✓ 研修関係 研修部

ptshigakennsyuukai@yahoo.co.jp 担当：小児保健医療センター 清岡

✓ 介護保険部

ptkaigohokennbu@yahoo.co.jp 担当：公立甲賀病院訪問リハビリテーション事業所 深江

電話 /FAX は 0748-62-3081

✓ 診療報酬部

rehabili@yasu-hp.jp 担当：野洲病院 辻村

TEL：077-587-1332 FAX：077-587-5004

✓ 生涯学習関係 生涯学習管理部

m-ikeya@pt-siaino.ac.jp 担当：滋賀医療技術専門学校 池谷

TEL 0749-46-2322

✓ 厚生事業関係 厚生部

ptshiga_kouseibu@yahoo.co.jp 担当：東近江市蒲生医療センター 奥田

事務局 だより

4月分

- 会員数 951名 会員権利停止者除く
- 賛助会員 6社

日本理学療法士協会マイページの中の会員専用サ
イトが充実してきています。

是非ご覧ください。尚、マイページには各自入れるよ
うにしておいてください。

今年度会費引き落とし日について

日本理学療法士協会から通知がありました通り、楽
天カードを利用しておられる方の会費の引き落としは平
成 29 年 5 月 29 日となりますので、預金残高にご注意
ください。

また、協会では会費の前納制（来年度の会費を今
年度末に納金）を検討しており平成 30 年度分から実
施される予定ですのでご承知ください。

会員権利停止について

日本理学療法士協会では会費未納の場合、会員
権利を一時停止となります。平成 29 年 3 月末までに、
平成 28 年度年会費のお支払がなかった場合、4 月 1
日より会員権利停止とさせていただきます。

以下の会員サービスを停止しますのでご注意ください
い。

- ◆学術誌・会報誌等の発送
- ◆研修会・学術大会等への会員価格での参加、
演題登録
- ◆理学療法士賠償責任保険の適用（全員加入部
分適用外ならびに任意加入不可）
- ◆選挙権・被選挙権 など

これらは会費納入確認後の翌月から再開しま
すが、停止中のサービスは遡及いたしません。

協会費の割引制度について

シニア割引、育児休業割引などが始まっています。
適応になる方は是非ご利用ください。

詳しくは日本理学療法士協会ホームページをご覧
ください。

<http://www.japanpt.or.jp/members/membership/fee/>

尚、士会費分 9000 円に関しては現在のところ割引
制度はございません。ご了承ください。

新入会された方へ

入会手続きされた方で入会金、会費等が未納で、
日本理学療法士協会の規定で会員権利を停止されて
おられる方が多数おられます。該当される方には協会

へ通知メールが送られていると思います。速やかに入
金手続きをされるようお願いいたします。

会員権利停止の方には士会からの郵送物の発送も
停止させていただいております。

12 月末で 6 名の方が会員権利停止となっております。
会員権利停止の間は新人プログラムのポイントも
認められないと思いますので至急お手続きください。

会員異動について

所属施設の変更、県内外への異動、姓の変更、
自宅住所の変更などがありましたら必ず、マイページか
らお手続きください。紙申請は平成 25 年 12 月で廃止
されました。

ユーザー名やパスワードをお忘れの場合は「ID・パ
スワード」再発行申請書を協会に送付して再発行して
いただく必要がありますのでご注意ください。申請書は
協会ホームページの異動・休会・復会等の手続きのペ
ージからダウンロードできます。

異動手続きを怠りますと協会や士会からの発送物
が届けられないばかりか、転居後新しい住民の方にご
迷惑をおかけしますのでご協力をお願いいたします。
施設名称、住所等の変更がありましたら、所属施設
の責任者の方のマイページから修正が出来ます。出
来ない場合は平岩までお知らせください。

発送物は昨年度から会員区分が施設の方は所属
施設の方へ発送することになりました（PT 協会からの
発送物を除く）。

県内の病院、施設等にお勤めの方は、必ず所属
施設をマイページで登録しておいてください。

日本理学療法士協会ホームページ

<http://www.japanpt.or.jp/>

会員異動、会費関係問い合わせ先

〒520-2192 大津市瀬田月輪町

滋賀医科大学医学部附属病院リハビリテーション部
平岩康之 宛

問い合わせ info@shiga-pt.or.jp

編集後記

4 月になりました。環境が変わった方もそうでな
い方も心機一転。

新しいことに取り組むことには、勇気と勢いも必
要ですが、自分の言動・行動に責任を持ちつつ自分
の殻を破れるように様々なことに取り組んでいけれ
ばと思っています。

今年度もよろしく申し上げます。 A.O

車椅子に乗ったまま、2階に 手ごろな価格 簡易スタッカーリフト 合理化と省資源化で業界最安値水準を実現



- **省スペース**
最小半坪から、押入を転用しての設置も
- **イージーオーダー**
設置場所、障害の具合にあわせて対応
- **ユニット式で工事簡単**
新築でも、後付けでも、大掛かりな工事不要
- **イージーメンテナンス**
お客様にご負担をかける保守を低価格で
- **家庭用電源 {100V 電源} を使用**
特別な電気工事也不要です。
- **今お住まいの家を住みよく**
車いすでのバリアフリーな生活や便利な生活に新しいお住まいの間取り設計がより自由に

長年にわたり、数多くの、脳血管疾患、脊損、胸、腰損、頸損その他の障害をお持ちの方々やご高齢者の方にご利用いただいております。

詳細はパンフレットをごらんの上、気軽にご相談ください。患者さんや障害をお持ちの方の立場でご相談をお受け致します。

必要な患者様をご紹介してください

ユーウノ製作所株式会社

(営業本部) 東京都中央区日本橋 2 - 10 - 11
三重県伊賀市横山 3440-1294
電話 0120-17-2434

SHIGA SCHOOL

of Medical Technology

滋賀医療技術専門学校

～新しいリハビリテーション医学を学ぼう～

最速・最短・最小学費で国家資格を取得！

- ①理学療法学科・作業療法学科ともに最短資格取得の3年制！
- ②学費は3年間でわずか300万円！
- ③関連校である藍野大学への編入制度を計画中！

〒527-0145 滋賀県東近江市北坂町 967 番地

学校法人 藍野学院

滋賀医療技術専門学校

TEL : 0749 (46) 2311

FAX : 0749 (46) 2313

E-mail : shiga@aino.ac.jp

http://www.aino.ac.jp